

老人クラブ保険・事故の状況（令和6年度）

1. 傷害保険の事故概況（ご自身のケガに支払われる保険です）

- 事故件数：約3,624件（内死亡29件）
- 保険金支払い：事故の76%は「活動中以外」に、24%が「活動中」に発生
- もっとも多いケガの状況
【平らな場所で】5割以上 ⇒【転倒】7割以上 ⇒【骨折】約5割

◆死亡事故の実例

状況	事故の内容	支払種目
活動中	見守り活動の帰り道でトラックにはねられた	入院、死亡
	花壇整備中に転倒し頭部と首を挫傷	入院、死亡
活動中以外	坂道で転倒し後頭部を打撲	入院、死亡、査定付帯費用
	玄関前の段差でつまずき倒れて出血	入院、死亡
	ごみを捨てようとして転倒	死亡
	草刈り中に、2mほどの高さからコンクリートの地面に転落	入院、死亡
	食物誤嚥による窒息死	入院、死亡
	脚立に登り梅の木を切る作業中に落下し首の骨を折る	入院、死亡
	青信号の横断歩道上を歩いていたら右折車にはねられた	入院、死亡
	歯医者さんから出た所で転び、骨折、心停止	入院、死亡、査定付帯費用
	ベッドから起きようとして落下し大腿骨を骨折	入院、後遺障害、死亡、査定付帯費用

2. 賠償責任保険の事故概況（損害を被った方に支払われる保険です）

- 事故件数：9件
- 損害補償額：最高約17万1千円の賠償責任事故が発生

◆老人クラブ活動中に生じた実例

車に傷をつけた	廃品回収台車が車に接触し傷をつけた
飛び石で車を破損	草刈機で作業中、小石を飛ばし走行中の車にあたり破損した
グラウンドゴルフでケガをさせた	クラブのヘッドがあたり顔を負傷させた